

# 水源の森がはぐくむ生物

—モリアオガエルの産卵地—

## ！ポイント！

- 毎年、まちかに観察できる産卵地
- 道路沿いの湧き水たまりに生きるオタマジャクシ

蛇石、洞杉群生地にいる歩道沿いには、毎年モリアオガエルが産卵する場所があります。

産卵期の5月から7月には、木の枝にたくさんの白い花のような卵塊がつきます。

孵化は2週間から3週間、オタマジャクシからカエルになるには約1、2ヶ月です。

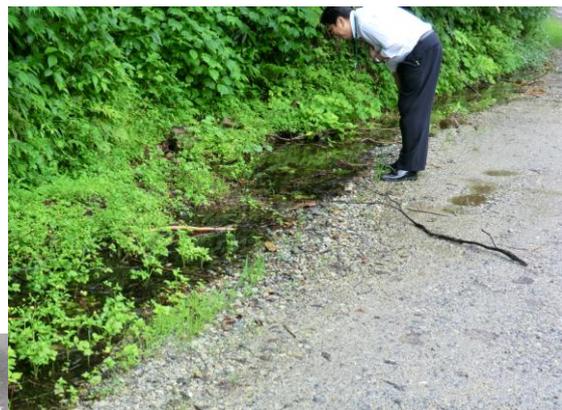
カエルになって越冬するのが基本ですが、本によると中にはオタマジャクシで越冬するものもいるとのこと。

蛇石手前の道路わきの水溜りには、9月の終わりごろまでオタマジャクシで居たことが確認されています。

片貝南又谷駐車場から洞杉群生地までは、現在歩行者の安全確保等のため、道路舗装されています。

しかし、モリアオガエルが毎年卵を生みにくる区間は未舗装のままに残し、オタマジャクシのゆりかごを守っています。

水源の森は、豊かな水と多様な植物、生物を育み、魚津の生物多様性の源となっています。



- 片貝川 蛇石、洞杉群生地
- 片貝山ノ守キャンプ場
- 駐車場 片貝南又谷駐車場 バイオトイレあり